

2 教育財政

平成 19 年度教育予算編成方針と主要施策

学校教育については、2010年度を目標年度とした「四日市市学校教育ビジョン」の基本方針である「新しい時代をたくましく切り拓いていく子どもの育成」の実現をめざして、その基本目標を達成するための各種施策の一層効果的・効率的な推進を図るとともに、特に学校の小規模化がもたらす教育環境の課題への対応に取り組む。また、今日の社会的課題である「いじめや不登校」等に対応するための施策の拡充を図る。

主な施策として、引き続き小中全学年における主要教科での少人数授業の実施や特別支援教育の充実に向けた取り組みを行うとともに、いじめや不登校等に対応するための教育相談及び支援事業を拡充する。さらに、大学や企業と連携し、学習活動の充実と教員の授業力の向上に新たに取り組む。また、今後の効率的な施設整備を推進するため、小中学校及び幼稚園施設の長期的な保全計画の策定に着手する。

社会教育においては、健全な子どもの育成に向けて、子どもの学校内外での規則正しい生活や放課後の安全で安心な環境づくり等について、保護者や地域住民、さらには学校と行政が一体となった取り組みを推進するとともに、市民のニーズに応じた効果的・効率的な事業の実施に努める。

主な施策として、学校・PTAや地域と連携した「早ね・早おき・朝ごはん」市民運動の啓発を中心とする親と子どもの豊かな育ち事業を推進する。また、従来からの学童保育事業の拡充を図るとともに、新たに小学校の余裕教室等を利用した放課後子ども教室のモデル事業を実施する。図書館、博物館等社会教育施設においては、引き続きそれぞれの特性を生かした学習機会・情報の提供等を推進する。さらに、四日市ドームをはじめとする体育施設の指定管理者との連携、調整を行い、生涯スポーツの振興を図る。また、引き続きスポーツ環境の整備や総合型地域スポーツクラブへの支援等に努める。

主な事業

事業名	予算	事業名	予算
基礎学力・教育力ジャンプアップ事業	184,800千円	通学路交通安全施設整備事業	20,000千円
学びの一体化推進事業	6,864千円	ストックマネジメント事業（新規）	17,000千円
学校英語教育充実事業	86,973千円	小中学校改築整備事業	525,680千円
学校図書館いきいき推進事業	39,645千円	小中学校大規模改造整備事業	7,000千円
学校人権教育推進事業（新規）	3,100千円	小中学校バリアフリー化施設整備事業	169,900千円
いじめ・不登校等教育相談事業	18,160千円	給食室改修整備事業	33,200千円
生徒指導対策事業	7,475千円	親と子どもの豊かな育ち事業（新規）	5,117千円
学級経営サポート事業	2,500千円	放課後子ども教室推進事業（新規）	3,324千円
適応指導教室事業	9,989千円	学童保育事業費補助事業	93,938千円
外国人幼児児童生徒教育充実事業	41,537千円	子どもと若者の居場所づくり事業	3,296千円
特別支援教育推進事業	4,035千円	子どもの読書活動推進事業	317千円
特別支援学級介助員費	109,313千円	少年自然の家活動事業	1,050千円
特別支援教育支援員費（新規）	6,875千円	久留倍遺跡保存活用事業	18,518千円
教育相談事業	6,011千円	指定文化財保存事業費補助金	1,368千円
コミュニティスクール調査研究事業	1,315千円	図書館のあり方調査研究事業（新規）	1,000千円
学校づくりビジョン推進事業	24,800千円	図書資料整備費	28,000千円
園づくり支援事業	3,398千円	移動図書館整備事業（新規）	14,000千円
子育て支援推進事業	4,758千円	博物館特別展等開催事業	46,417千円
子ども人権文化創造事業	6,714千円	プラネタリウム投映事業	12,114千円
いじめや差別をなくす人権意識向上事業（新規）	100千円	霞ヶ浦緑地運動場施設整備事業 （体育館耐震補強等改修工事）（新規）	32,400千円
教職員研修事業	3,914千円	温水プール耐震補強工事設計委託	3,200千円
教育センター重点課題研究推進校事業（新規）	600千円	総合型地域スポーツクラブ育成事業	9,285千円
大学及び企業との連携による授業力向上事業（新規）	2,708千円	四日市ドーム一般経費（指定管理者化）	64,752千円
学校人権リーダー育成事業	600千円		